様式第１号付表１（第３条関係）

　　年　　月　　日

研修カリキュラム

法人名

|  |  |
| --- | --- |
| 指導目標 |  |
| 科目番号、科目名 | 時間数 | 項目名 | 講義内容の概要等（別紙でも可） |
| (1) |  |  |  |
| (2) |  |  |  |
| (3) |  |  |  |
| (4) |  |  |  |
| (5) |  |  |  |
| (6) |  |  |  |
| (7) |  |  |  |
| (8) |  |  |  |
| （合計時間数） |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 使用する教材等 |  |

※項目ごとに予定時間数を記載すること。

※時間配分の下限は、３０分単位とする。

**記載例**

様式第１号付票１

　　年　　月　　日

研修カリキュラム

法人名：

|  |  |
| --- | --- |
| 指導目標 | ①　○○○②　○○○ |
| 科目番号、科目名 | 時間数 | 項目名 | 講義内容の概要等（別紙でも可） |
| 1. 職務の理解
 | ２ | ・介護保険制度・多様なサービスの理解・仕事内容や働く現場の理解・介護職の役割、専門性と多職種との連携 | ＜講義内容＞研修課程全体と各研修科目の関連性の全体像をイメージし、学習できるよう制度の目的、サービス利用の流れ、各専門職の役割・責務について講義する。 |
| (2) 老化の理解 | １ | ・老化に伴うこころとからだの変化と日常・高齢者と健康 | ＜講義内容＞「科目の到達目標、評価、内容」（別表２）やテキスト等を参考に指導計画を作成すること。別紙に記載しても可。○○○○○○○○ |
| (3) 認知症の理解　 | ２ | ・認知症を取り巻く状況・認知症の基礎と健康管理・認知症に伴う変化と日常生活・家族への支援 | ＜講義内容＞講師による講義のほか、視聴覚教材を活用し、認知症に関する理解を深める。 |
| (4) 介護におけるｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技術　　　　 | １ | ・介護におけるコミュニケーション | ＜講義内容＞○○○○○○○○ |
| (5) 介護における尊厳の保持・介護の基本　　　 | ３ | ・人権啓発に係る基礎知識・人権と尊厳を支える介護・介護職の職業倫理・自立に向けた介護・安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全 | ＜講義内容＞○○○○○○○○ |
| (6) 生活支援技術　　　　 | ２ | ・生活と家事 | ＜講義内容＞○○○○○○○○ |
| (7) 修了評価　　　　 | １ | ・振り返り・就業への備え | ＜実施内容＞修了評価課題の実施アンケートの実施 |
| （合計時間数） | 18 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 使用する教材等 | テキスト：株式会社○○出版発行「○○○○」その他教材：○○出版株式会社発行DVD教材「○○の基礎知識」 |

※　項目ごとに時間数を設定すること。

※　時間配分の下限は、３０分単位とする。